

街を行く

第135回 成城 Seijyou

発展なのか繁栄なのか

成城は本当に久しぶり。若い頃近くに住んでいて馴染みはあるものの、長いこと疎遠でした。小田急線は、かつて各駅停車に乗ると色んな駅で急行や準急の長い待ち合わせがありウンザリしたものでした。複々線化にあわせ地下化した「成城学園前駅」はえらく立派なビルになり、さながらターミナル駅のような賑わいがあります。

さて、街歩きは駅北口の成城大学周辺からスタートです。駅前商店街は小生の記憶とほぼ重なりませんが、かつての佇まいを残した店も中にはありました。全体の雰囲気は自由が丘っぽい洒落風。古くから住む方からは「ウチは田園調布と並ぶお屋敷街、自由が丘と違う」とお叱りを受けそうですね。小生にとっては三船敏郎や石原裕次郎、加山雄三ら映画スターの豪邸が立ち並んだイメージが強いです。

商店街を抜け大学西側の豪邸地域を通ると、表札のない家や要塞みたいな屋敷が現れてきました。世間からの干渉を避けたい有名人のお宅かな、など勝手な想像とミーハー心で浮き浮き探索するうち駅から遠く離れていました。そろそろ腹ごしらえしようと地元で有名なとんかつ屋に向かったものの、生憎ランチタイムを過ぎ「休憩中」の看板が。しぶしぶ駅前に戻り店探しを再開です。迷った挙句、海鮮丼の美味そうな寿司屋さんに入ることにしました。休日のためか、日中から一杯飲ってる方もいて、小生もたまらずビールで喉を潤した次第。でもこれでは「街を行く」でなく単なる「街グルメ」となってしまいますから、後ろ髪引かれる思いで店を後に。今度



お洒落で有名人が住んでいそう。ミーハー心をくすぐるお屋敷街の成城

は南口方面へ向かうことにしました。南口駅前には当然のごとく綺麗に整備されています。街を南北に流れる仙川の辺りの長閑な雰囲気は以前と変わっていません。古くからある街の駅前はたいてい道が狭くロータリーも有りません。だから再開発されると見た目が全く変わってしまう場合がほとんど。街の利便性向上を考えてのことでしょうが、向上したところで繁栄につながることも限りません。

小生は「発展」と「繁栄」という切り口で街をみますが、この2つの言葉は同時に「便利」と「不便」にもかかってきます。一概に言えませんが、発展が便

利となり、繁栄が不便となるように思えます。便利な繁栄はあるのでしょうか。これを見つけていくのも、小生のライフワークのひとつなのです。

南 一弘



1982年大学卒業後、三井不動産販売に入社。ローンスター・ジャパン・アクイジションズを経て、2001年エートス・ジャパン・エルエルシーを設立。同代表に就任。2005年4月MID都市開発(旧松下興産)の代表取締役役に就任。2006年ジャパン・アセット・アドバイザーズを設立。同代表取締役役に就任。